

ピュリティ・リング

2009年1月25日、札幌市のICF（インターナショナル・クリスチャン・フェロースHIP）教会（ジェリー・ジャンセン師）で、初めての「ピュリティ・リング」贈呈式が行われました。

ピュリティ・リングとは、結婚するまできよさを守ることの大切さを教えるため、親や教師がしるしとして若者に贈るものです。神さまが自分に下さった体は貴いもので、将来の結婚相手のために大切に守るもの。この指輪に込められた意味を忘れないで結婚の日まで大切に守ります。将来、自分の子どもにもプレゼントできます。贈呈式は、こんな感じで進みました。

司会者「多くの人が世の習わしに従って歩んだ時がありました。私たちも肉に従って生きていましたが、神は私たちをキリストによって生かしてくださいました」

全員「私たちは、きよい生活をします」

司会者「私たちに対する神のあわれみは豊かです。私たちが罪のうちに死んでいた時、私たちはキリストの恵みによって永遠に生きる者とされました」

全員「悪いものやけがれたものを見、読み、聞き、経験した私たちを赦してください」

司会者「私たち一人一人は、今新しく造られた者です」

全員「神さま。私のうちにきよい心を造ってください」

司会者「主よ。あなたの教会をきよめてください」

全員「あなたの栄光を回復してください」 （以下、誌上にて）